

## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年8月10日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーカスシステムズ  
 コード番号 4662 URL <https://www.focus-s.com>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 啓一  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)後藤 亮 (TEL)03(5421)7777  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,310	5.3	236	△51.6	217	△58.5	148	△58.0
2023年3月期第1四半期	6,943	15.1	489	61.8	523	70.8	354	73.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	9.84	—
2023年3月期第1四半期	23.48	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	20,136	12,559	62.4
2023年3月期	20,417	12,814	62.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 12,559百万円 2023年3月期 12,814百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	30.00	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	6.00	—	32.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,100	3.4	2,000	5.5	2,020	5.7	1,450	4.3	96.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	16,292,942株	2023年3月期	16,292,942株
2024年3月期1Q	1,199,462株	2023年3月期	1,199,462株
2024年3月期1Q	15,093,480株	2023年3月期1Q	15,078,480株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中、物価上昇等の影響に注意する必要がありますが、景気は緩やかに回復しております。

また、世界経済につきましても持直しの動きが続いておりますが、金融資本市場の変動や物価上昇、供給面での制約等による下振れリスクの高まりにも十分注意する必要があります。

情報サービス業界におきましては、産業を問わずデジタル化・リモート化を前提にクラウド化・仮想化へと徐々にシフトしていく中、IT活用及び情報セキュリティ対策の需要の高まりは衰えを見せない状況が続いております。また、ロボティクス技術による自動化及び開発プロセスのローコード化・ノーコード化をはじめ、IoT・AI・メタバース・6G等デジタル技術の活用が一層加速していくことが想定される一方で、各種先端技術の担い手不足は常態化しております。

このような状況の中、当社は、今年5月に「発展・利益・還元サイクルの強化」を基本とする「中期経営計画24-26」を公表しました。当計画に基づき、果敢な挑戦で事業を拡大して増加した利益を従業員はじめステークホルダーにより多く還元し、新たな発展に繋げることを目指します。また、「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」や「プラチナくるみん」を取得するなど、従業員が心身ともに健康的に長く働くことができる環境の整備も進みました。業績面では、不採算案件の発生及び前年同四半期に収益を押し上げた高収益案件の反動減により、利益面では厳しいスタートとなりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高は7,310百万円となり、前年同期と比べ増収となりました。利益面では、営業利益236百万円、経常利益217百万円、四半期純利益148百万円となりました。

なお、当該不採算案件は収束の目途が立っており、その他案件においては好調に推移していることから、通期の業績及び配当予想は据え置いております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期における総資産は20,136百万円となり、前事業年度末と比べ280百万円減少しました。

前事業年度末と比べ増減した主な内容は次のとおりです。

売掛金及び契約資産は532百万円減少し5,414百万円、仕掛品は100百万円増加し113百万円となりました。当社は年度末に完了するプロジェクトが比較的多いことから、四半期末の数値は前事業年度末と比べ売掛金及び契約資産が減少し、仕掛品が増加する傾向にあります。

投資有価証券は69百万円増加し3,872百万円となりました。これは所有している投資有価証券の時価評価によるものです。

このほか、現金及び預金は234百万円増加し5,776百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,541,518	5,776,512
受取手形	2,636	—
電子記録債権	39,618	57,230
売掛金及び契約資産	5,946,753	5,414,118
商品及び製品	55,699	36,664
仕掛品	13,266	113,549
その他	276,322	179,827
流動資産合計	11,875,817	11,577,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,435,075	1,438,356
減価償却累計額	△969,403	△979,283
建物及び構築物 (純額)	465,671	459,073
土地	3,002,419	3,002,419
その他	664,176	630,239
減価償却累計額	△482,427	△446,338
その他 (純額)	181,749	183,901
有形固定資産合計	3,649,839	3,645,393
無形固定資産		
ソフトウェア	142,411	132,041
その他	17,147	16,195
無形固定資産合計	159,559	148,236
投資その他の資産		
投資有価証券	3,802,446	3,872,143
長期貸付金	117,000	87,000
その他	899,528	923,278
貸倒引当金	△87,000	△117,000
投資その他の資産合計	4,731,974	4,765,422
固定資産合計	8,541,374	8,559,052
資産合計	20,417,191	20,136,956

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,060,414	1,561,500
短期借入金	535,990	883,340
1年内償還予定の社債	240,000	240,000
1年内返済予定の長期借入金	567,338	527,326
未払法人税等	268,666	103,990
契約負債	299,833	149,853
賞与引当金	556,192	1,026,506
役員賞与引当金	30,000	7,500
株主優待引当金	8,233	5,525
工事損失引当金	—	105,277
その他	1,275,156	1,315,419
流動負債合計	5,841,825	5,926,238
固定負債		
社債	160,000	160,000
長期借入金	920,234	790,148
繰延税金負債	583,257	603,468
長期末払金	97,750	97,750
固定負債合計	1,761,241	1,651,366
負債合計	7,603,066	7,577,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,905,422	2,905,422
資本剰余金	2,167,886	2,167,886
利益剰余金	6,140,453	5,836,194
自己株式	△346,454	△346,454
株主資本合計	10,867,307	10,563,048
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,946,817	1,996,302
評価・換算差額等合計	1,946,817	1,996,302
純資産合計	12,814,124	12,559,351
負債純資産合計	20,417,191	20,136,956

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,943,520	7,310,512
売上原価	5,942,473	6,536,111
売上総利益	1,001,046	774,400
販売費及び一般管理費	512,006	537,671
営業利益	489,040	236,728
営業外収益		
受取利息及び配当金	33,804	12,855
受取家賃	1,263	1,343
貸倒引当金戻入額	900	—
受取保険金	2,500	—
その他	2,557	1,793
営業外収益合計	41,024	15,991
営業外費用		
支払利息	3,330	3,023
貸与資産減価償却費	600	631
貸倒引当金繰入額	—	30,000
固定資産除却損	61	443
その他	2,750	1,206
営業外費用合計	6,742	35,304
経常利益	523,322	217,415
特別利益		
固定資産売却益	3,485	—
特別利益合計	3,485	—
税引前四半期純利益	526,808	217,415
法人税等	172,740	68,869
四半期純利益	354,068	148,545

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。